

## (25) 社団法人 鳥取県果実生産出荷安定基金協会経営状況報告書

### 一 法人の概要

- 1 名 称 社団法人 鳥取県果実生産出荷安定基金協会
- 2 目 的 果実の生産、流通及び加工に係る総合的な施策の推進を図るため、本会の会員が果実の生産安定並びに果実及び果実製品の需給拡大を図るための事業を実施する場合に当該会員に対し補助金を交付する事業などを行い、もって果樹農業者の経営の安定を図ることを目的とする。
- 3 設立許可年月日 昭和62年3月20日
- 4 設立登記年月日 昭和62年3月20日
- 5 基本財産 出えん金 30,000,000円
- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| 鳥取県出えん金            | 7,500,000円  |
| 公益財団法人中央果実協会出えん金   | 15,000,000円 |
| 全国農業協同組合連合会出えん金    | 5,140,000円  |
| 鳥取県信用農業協同組合連合会出えん金 | 1,000,000円  |
| 全国共済農業協同組合連合会出えん金  | 1,000,000円  |
| 鳥取いなば農業協同組合出えん金    | 170,000円    |
| 鳥取中央農業協同組合出えん金     | 100,000円    |
| 鳥取西部農業協同組合出えん金     | 70,000円     |
| 河原果実農業協同組合出えん金     | 10,000円     |
| 倉吉市果実農業協同組合出えん金    | 10,000円     |
- 6 役員 理事 6人 監事 3人
- 理事長 高見俊雄(全国農業協同組合連合会鳥取県本部運営委員会会長)
- 専務理事 山田晋爾(全国農業協同組合連合会鳥取県本部本部長)
- 理事 西山信一(鳥取県農林水産部部長)
- ” 福山巖(鳥取県信用農業協同組合連合会経営管理委員会副会長)
- ” 永岡幸光(全国共済農業協同組合連合会鳥取県本部

本部長)

理事 漆原清志 (鳥取県農業共済組合連合会参事)

監事 染英昭 (公益財団法人中央果実協会副理事長)

〃 山田準二 (鳥取いなば農業協同組合代表理事常務)

〃 北島英一 (鳥取県農業信用基金協会参事)

7 職員 0人

8 事務所 鳥取市五反田町3番地

## 二 平成23年度事業実施状況

### 1 事業の概要

本県果樹農業の活性化を図るため、果実の生産販売拡大対策等の諸対策を講じ、需給の安定的拡大と果樹農業者の経営安定を目的として、果実等生産消費推進対策を図るための果実生産販売拡大対策事業、並びに果実緊急価格安定対策事業について、各事業費補助金の交付を行った。

優良品目・品種への転換を支援するため、平成23年度より国庫補助事業で、果樹経営支援対策事業・果樹未収益期間支援事業の取組を開始した。

また、果樹農業の発展に資するため、平成12年度第2回より全国果樹技術・経営コンクールに出品し、毎年優秀な成績を収めている。

#### (1) 果実生産販売拡大対策事業

本県果実の生産販売拡大の諸対策を講じ、果樹の活性化を図るため、会員農協からの負担金による交付準備金を造成し、次の事業を実施した。

##### ① 交付準備金の造成

果実生産販売拡大対策事業の実施に要する交付準備金を次のとおり造成した。

宣伝負担金

(単位：円)

区分 対象果実		交付準備金 造成額	負担内訳	備考
なし	計画	14,400,000	農協会員	当該年度(1月～12月が対象)の全農取扱数量(国内、海外含む)に進物取扱数量(会員農協より自己申告数量)を加えた数量に、 なし1. 3円/kg、 かき1. 5円/kg(但し西条柿は2. 5円/kg) ぶどう1. 5円/kg を基準とする。
	実績	17,087,047	(5会員)	
かき	計画	2,330,000	農協会員	
	実績	3,416,570	(3会員)	
ぶどう	計画	590,000	農協会員	
	実績	616,926	(2会員)	
合計	計画	17,320,000		
	実績	21,120,543		

② 基金交付

果実の生産と消費の拡大を図るため、全農とっとり等が実施した次の事業に対して基金15,227,609円を交付した。

(単位：円)

事業種目	事業主体	対象果実	事業内容	総事業費	基金交付額		
国内消費 拡大対策 事業	JA全農 とっとり	なし	宣伝広告	993,291	404,291		
		二十世紀梨	(パブリシティー用果実サンプル、全果協消費拡大対策事業)				
		なし	宣伝資材の作成配布				
				二十世紀梨	(ポスター、宣伝資材)	3,240,565	2,540,565
				新品種			
				なし	宣伝会の開催	4,169,128	3,869,128
				二十世紀梨	(試食宣伝用果実、宣伝活動キャンペーン)		
				新品種			
				なし 計		8,402,984	6,813,984
		かき	宣伝広告(ラジオ宣伝、パブリシティー用果実サンプル)	528,280	428,280		
		西条柿					
		かき	宣伝資材の作成配布	1,617,160	1,517,160		
		西条柿	(ポスター、宣伝資材)				
		かき	宣伝会の開催(試食宣伝用果実、宣伝活動キャンペーン)	1,272,583	972,583		
		西条柿					
		かき 計		3,418,023	2,918,023		

		ぶどう	宣伝広告(ラジオ宣伝、パブリシティー用果実サンプル、全果協消費拡大対策事業)	126,500	112,500
		ぶどう	宣伝資材の作成配布(ポスター、大のぼり)	504,000	504,000
		ぶどう	宣伝会の開催(宣伝活動キャンペーン)	111,720	111,720
		ぶ ど う 計		742,220	728,220
合 計				12,563,227	10,460,227
国内出荷 価格補て ん事業	J A全農 とっとり	な し	国内市場調整並びに市場開拓のため、関東市場へ出荷する場合の販売価格差額を補てんする経費(※平成 23 年度は関東市場市況が他市場に比べ堅調であった為、発動せず)	0	0
合 計				0	0
国 内 合 計				12,563,227	10,460,227

輸出振興 対策事業	J A全農 とっとり	二十世紀梨 あたご梨他	アジア地域(台湾 等)での宣伝活動	6,267,914	2,384,733
		あんぽ柿	(市場調査・品質 調査費用、試食宣 伝会、宣伝資材)	48,830	24,830
	全 輸 協 (日園連)	二十世紀梨	米国本土での宣伝 活動負担金[総事 業費2,181,539円] (宣伝資材、イン ストアデモンスト レーション)	1,153,539	500,000
	J A全農 とっとり	二十世紀梨 か き	ロシアでの宣伝活 動負担金(宣伝・ 販売促進等)	902,020	152,801
合 計				8,372,303	3,062,364
輸出促進 強化対策 事業	全 輸 協 (日園連)	二十世紀梨	輸出検疫(台湾検 疫官招聘)	43,152	43,152
		J A全農 とっとり	二十世紀梨	残留農薬(米国、台 湾向残留農薬分 析、検疫対策)	982,000
		二十世紀梨	対米輸出奨励金	1,003,065	1,003,065
		富有柿	貯蔵奨励金	167,801	167,801
合 計				2,196,018	1,705,018
輸 出 合 計				10,568,321	4,767,382
総 合 計				23,131,548	15,227,609

(2) 果実緊急価格安定対策事業

本県産果実の需給調整を図るため、会員農協等からの負担金並びに県補助金による交付準備金を造成して次の事業を実施した。

① 交付準備金の造成

果実緊急価格安定対策事業の実施に要する交付準備金を次のとおり造成した。

(単位：円)

区分 対象果実		交付準備金 造成額	負担内訳	備考
なし	計 画	14,793,610	農協会員 ( 5 会員)	当該年度（1月～12月 が対象）の全農取扱数量 （国内、海外含む）に進 物取扱数量（会員農協自 己申告数量）を加えた数 量 × なし 0.535877 円/ kg を基準とし 7,043,507 円を造成した。
	実 績	7,043,507		
	計 画	412,780	農協会員 ( 5 会員)	平成 22 年度実績が「主 要品目(二十世紀梨)目標 販売単価 280 円/kg」を 上回ったことから、「果実 負担金取扱要領」に基づ き造成された特別交付準 備金を平成 23 年度交付 準備金に繰入。
	実 績	412,780		
	計 画	14,793,610	鳥取県補助金	食のみやこ鳥取梨流通対 策事業
	実 績	7,043,506		
合 計	計 画	30,000,000		
	実 績	14,499,793		

② 基金交付

果実の需給調整を図るため、需給調整対策委員会で決定した次の事業に補助金を交付した。

(単位：円)

事業種目	対象果実	事業内容	総事業費	基金交付額
果実緊急 価格安定 対策事業	なし	<p>・国内出荷運賃補てん事業</p> <p>国内出荷調整並びに契約的販売の推進を目的として関東市場へ出荷する場合の運賃を補てんする。</p> <p>①実施計画承認： 8月31日</p> <p>②対象品目：幸水、二十世紀、新興他</p> <p>③対象期間：初出荷より販売終了まで</p> <p>④対象数量： 49,646箱/10kg</p>	10,066,568	10,066,568
		<p>・国内出荷調整保管事業</p> <p>需給調整と卸売市場価格安定の為、市場以外の低温貯蔵庫等に調整保管する場合の貯蔵保管経費及び販売差額の補てん。</p> <p>①発動日： 9月6日</p> <p>②対象品目：二十世紀・秋栄・豊水・新興</p> <p>③対象期間：9月6日より販売終了まで</p> <p>④対象数量： 9,568箱/10kg</p>	3,552,475	3,552,475
		<p>・海外出荷調整保管事業</p> <p>海外輸出向として低温貯蔵庫等に調整保管した貯蔵保管経費。</p> <p>①実施計画承認： 8月31日</p> <p>②対象品目：二十世紀、あたご他</p> <p>③対象期間：全販売期間</p> <p>④対象数量： 4,763箱/10kg</p>	845,344	845,344



		・価格安定対策事業 海外輸出における植物検疫上の障害等 により生じた費用に対し助成。 ①実施計画承認：8月31日 ②対象品目：二十世紀他 ③対象期間：全販売期間 ④対象数量：80箱/10kg	35,406	35,406
合 計			14,499,793	14,499,793

(3) 果樹経営支援対策事業・果樹未収益期間支援事業

優良品目・品種への転換、園地整備、労働力の確保など前向きな取組を行う担い手や産地を支援するものであり、平成23年度は2産地協議会からの申請により実施した。(優良品目・品種への改植に対しては、改植後の未収益期間を支援する)

① 事業の実施状況

(単位:円)

事業内容	計画申請			実績申請(請求)		
	園地	事業費	国交付金 申請額	園地	事業費	国交付金 請求額
優良品目・品種への転換 (改植・高接ぎ)	10	12,552,776	6,262,766	5	3,550,135	1,775,067
用水・かん水施設の整備	3	2,665,229	1,332,614	0	0	0
果樹未収益期間支援 事業	10	4,632,600	4,632,600	5	2,638,000	2,638,000
合 計	10	19,850,605	12,227,980	5	6,188,135	4,413,067

(4) 全国果樹技術・経営コンクール

本県果樹農業の発展に資するため、先進的な果樹農業者の技術・経営改善に関する啓発や士気・意欲を喚起する取組として、『全国果樹技術・経営コンクール』への出品財を募集し、本コンクールに参加した。

① 第13回全国果樹技術・経営コンクールの事業実績

出品者：JA鳥取西部農協 大山果実部 片桐 肇 氏

出品果樹：なし

受賞の賞：全国農業協同組合中央会会長賞

## 実施費用

(単位：円)

科 目	計 画	実 績	備 考
会 議 費	20,000	18,980	検討会費用・表彰式打合せ費用
旅 費 ・ 交 通 費	150,000	169,900	表彰式旅費
調 査 費	100,000	100,000	出品財調査委託料
印 刷 消 耗 品 費	20,000	11,530	表彰式写真用CD、謝礼
そ の 他	10,000	1,290	資料郵送料他
計	300,000	301,700	

※実施費用は、中央果実協会 推進交付金より充当。

## (5) 特別事業費の受入（中央果実基金協会 推進交付金）

果実の需要の拡大、安定的な生産出荷の推進、需給調整等の事業の円滑な推進を図るために必要な運営事務費として、中央果実基金より1,375,000円を受け入れた。

**社団法人 鳥取県果実生産出荷安定基金協会**  
**収 支 計 算 書**

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
収             入	I 事業活動収入	64,746,111	53,174,753	11,571,358	
	1 基本財産運用収入	270,000	270,000	0	
	(1) 基本財産利息収入	270,000	270,000	0	
	2 特定資産運用収入	9,462	9,488	△26	
	(1) 果実生産販売拡大交付 準備金運用収入	9,462	9,488	△26	
	3 補助金等収入	64,466,649	52,893,985	11,572,664	
	(うち県補助金収入)	(14,793,610)	(7,043,506)	(7,750,104)	
	(1) 果実生産販売拡大交付 準備金収入	17,320,000	21,120,543	△3,800,543	
	(2) 果実生産販売拡大交付 準備金繰入収入	15,771,649	15,771,649	0	
	(3) 果実緊急価格安定対策 交付金収入	30,000,000	14,499,793	15,500,207	
	(4) 推進交付金収入	1,375,000	1,375,000	0	
	果樹経営支援対策推進 事務費収入	0	127,000	△127,000	
	雑収入	0	1,280	△1,280	
受取利息	0	1,280	△1,280		
	当期収入合計(A)	64,746,111	53,174,753	11,571,358	
	前期繰越収支差額	541,776	541,776	0	
	収入合計(B)	65,287,887	53,716,529	11,571,358	

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
支          出	I 事業活動支出	65,287,887	53,031,762	12,256,125	
	1 事業活動支出	63,101,111	51,401,473	11,699,638	
	(1) 果実生産販売拡大対策 事業費支出	25,610,000	15,227,609	10,382,391	
	(2) 果実緊急価格安定対策 事業費支出	30,000,000	14,499,793	15,500,207	
	(3) 果実生産販売拡大対策 交付準備金繰入支出	7,491,111	21,674,071	△ 14,182,960	
	2 管理費支出	2,186,776	1,630,289	556,487	
	(1) 管理費支出	2,186,776	1,630,289	556,487	
	当期支出合計(C)	65,287,887	53,031,762	12,256,125	
	当期収支差額(A)-(C)	△ 541,776	142,991	△ 684,767	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	684,767	△ 684,767	

社団法人 鳥取県果実生産出荷安定基金協会  
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	557,767	541,776	15,991
未収金	4,540,067	0	4,540,067
流動資産合計	5,097,834	541,776	4,556,058
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当資産	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
交付準備金引当資産	21,674,071	16,184,429	5,489,642
特定資産合計	21,674,071	16,184,429	5,489,642
固定資産合計	51,674,071	46,184,429	5,489,642
資産合計	56,771,905	46,726,205	10,045,700
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
事業未払金	4,413,067	0	4,413,067
流動負債合計	4,413,067	0	4,413,067
2 固定負債			
預り出資金	30,000,000	30,000,000	0
固定負債合計	30,000,000	30,000,000	0
負債合計	34,413,067	30,000,000	4,413,067
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
交付準備金	21,674,071	16,184,429	5,489,642
指定正味財産合計	21,674,071	16,184,429	5,489,642
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(21,674,071)	(16,184,429)	(5,489,642)
2 一般正味財産	684,767	541,776	142,991
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	22,358,838	16,726,205	5,632,633
負債及び正味財産合計	56,771,905	46,726,205	10,045,700

### 三 平成24年度事業計画

果実の需要の拡大、果実の安定的な生産出荷の推進、果実の需給調整等を図ることを目的として、定款、業務方法書の定めるところにより、次の事業を実施する。

#### 1 果実生産販売拡大対策事業

現下の厳しい果樹情勢に対処し、本県果実の生産販売拡大の諸対策を講じ、果樹の活性化を図るため、単県事業を次のとおり実施する。

##### (1) 交付準備金の造成

果実生産販売拡大対策事業の実施に要する交付準備金を次のとおり造成する。

##### ① 宣伝負担金

(単位：千円)

区分 対象果実	交付準備金 造成額	負担内容
なし	15,379	負担金徴収先：会員農協  負担基準：当該年度（1月～12月が対象）の全農取扱数量（国内、海外含む）に進物取扱数量（会員農協の自己申告数量）を加えた数量を基準として品目別負担金を徴収する。  なし 1.3円/kg、 かき 1.5円/kg（但し西条柿は2.5円/kg）、 ぶどう 1.5円/kg  納入時期及び徴収方法：平成25年1月末日までに 会員より徴収するものとする。
かき	3,075	
ぶどう	555	
合計	19,009	

##### (2) 補助金の交付

果実需要拡大を図るため、全農とっとり等が実施する次の事業に補助金を交付する。

(単位：千円)

事業種目	対象果実	事業内容	総事業費	補助金交付額
国内消費拡大 対策事業	なし 二十世紀梨	宣伝広告 (イベント、新聞雑誌広告他、 パブリシティー用果実サン プル)	3,800	3,200
	なし 二十世紀梨 他	宣伝資材の作成配布 (ポスター、宣伝資材他)	3,100	2,700
	なし 二十世紀梨 他	宣伝会の開催 (試食宣伝用果実、サポータ ー交流費、宣伝活動費)	3,900	3,300
	小 計		10,800	9,200
	かき 西条柿	宣伝広告 (メディア広告、パブリシテ ィー用果実サンプル)	900	800
	かき 西条柿	宣伝資材の作成配布 (ポスター、宣伝資材他)	2,800	2,700
	かき 西条柿	宣伝会の開催 (試食宣伝用果実)	1,700	1,400
	小 計		5,400	4,900
	ぶどう	宣伝広告 (ラジオ広告、パブリシテ ィー用果実サンプル)	760	745
	ぶどう	宣伝資材の作成配布 (ポスター、宣伝資材他)	650	650
ぶどう	宣伝会の開催 (試食宣伝用果実)	200	200	
小 計		1,610	1,595	
合 計		17,810	15,695	

(単位：千円)

事業種目	対象果実	事業内容	総事業費	補助金交付額
国内出荷価格 補てん事業	なし	国内市場調整並びに市場開拓のため、関東地区の市場へ出荷する場合の販売価格の差額を補てんする経費	4,000	4,000
	合 計		4,000	4,000
果樹産地指導 対策事業	なし	1. 非破壊糖度計の導入 2. 全国大会参加費用 3. 許諾料一時金	8,763	8,763
	合 計		8,763	8,763
国 内 合 計			30,573	28,458
輸出振興対策 事業	二十世紀梨、 富有柿、西条 柿、あんぼ柿	アジア地域 台湾、香港、中国他での宣伝販 売活動	10,450	4,200
	なし	米国、ロシアにおける宣伝販 売活動	6,000	1,600
	合 計		16,450	5,800
輸出促進強化 対策事業	なし	輸出検疫 (台湾検査官招聘)	100	100
	なし	残留農薬 (台湾、米国輸出地域残留農 薬分析試薬等)	1,000	500
	二十世紀梨	対米他輸出奨励金	500	500
	富有柿	貯蔵奨励金	200	200
	合 計		1,800	1,300
輸 出 合 計			18,250	7,100
総 合 計			48,823	35,558



## 2 果実緊急価格安定対策事業

現下の厳しい販売情勢に対処して、本県産果実の戦略的出荷調整対策の諸事業を講じ、計画的な出荷体制を強化し価格安定を図るため、単県事業を次のとおり実施する。

### (1) 交付準備金

果実緊急価格安定対策事業の実施に要する交付準備金を次のとおり計画する。

(単位：千円)

区分 対象果実	交付準備金 造成額	負担内容
なし	15,000	負担金徴収先：会員農協 15,000 千円 会員農協負担基準：なし 1.27 円/kg 当該年度（1月～12月が対象）の全農取扱数量（国内、海外含む）に進物取扱数量（会員農協より自己申告数量）を加えた数量を基準として品目別負担金を徴収する。 納入時期及び徴収方法：平成 25 年 1 月末日までに会員より徴収するものとする。
	15,000	鳥取県補助金
合計	30,000	

### (2) 補助金の交付

果実の需給調整を図るため、会員が実施する次の事業に補助金を交付する。

(単位：千円)

事業種目	対象果実	事業内容	事業費	補助金額
果実緊急価格 安定対策事業	なし	国内出荷運賃補てん事業	14,000	14,000
		国内出荷調整保管事業	6,000	6,000
		海外出荷調整保管事業	6,000	6,000
		価格安定対策事業	4,000	4,000
	合計		30,000	30,000

社団法人 鳥取県果実生産出荷安定基金協会  
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

	科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
収           入	I 事業活動収入	72,524	64,746	7,778	
	1 基本財産運用収入	270	270	0	
	(1) 基本財産利息収入	270	270	0	
	2 特定資産運用収入	9	9	0	
	(1) 果実生産販売交付準備 備金運用収入	9	9	0	
	3 補助金等収入	72,245	64,467	7,778	
	(うち県補助金収入)	(15,000)	(14,794)	(206)	
	(1) 果実生産販売対策交付 準備金収入	19,009	17,320	1,689	
	(2) 果実生産販売対策交付 準備金繰入収入	21,674	15,772	5,902	
	(3) 果実緊急価格安定対策 交付準備金収入	30,000	30,000	0	
	(4) 推進交付金収入	1,322	1,375	△ 53	
	(5) 果樹経営支援対策推進 事務費収入	240	0	240	
	当期収入合計(A)	72,524	64,746	7,778	
	前期繰越収支差額	685	542	143	
	収入合計(B)	73,209	65,288	7,921	

科 目		予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
支          出	I 事業活動支出	73,209	65,288	7,921	
	1 事業活動支出	70,692	63,101	7,591	
	(1) 果実生産販売対策事業 費支出	35,558	25,610	9,948	
	(2) 果実緊急価格安定対策 事業費支出	30,000	30,000	0	
	(3) 果実生産販売対策交付 準備金繰入支出	5,134	7,491	△ 2,357	
	2 管理費支出	2,517	2,187	330	
	(1) 管理費支出	2,517	2,187	330	
	当期支出合計(C)	73,209	65,288	7,921	
	当期収支差額(A)-(C)	△ 685	△ 542	△ 143	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

(注) 1 借入金限度額 1,000千円